

# 5. 住みよいくらしをつくる

## (1) わたしたちのくらしと水

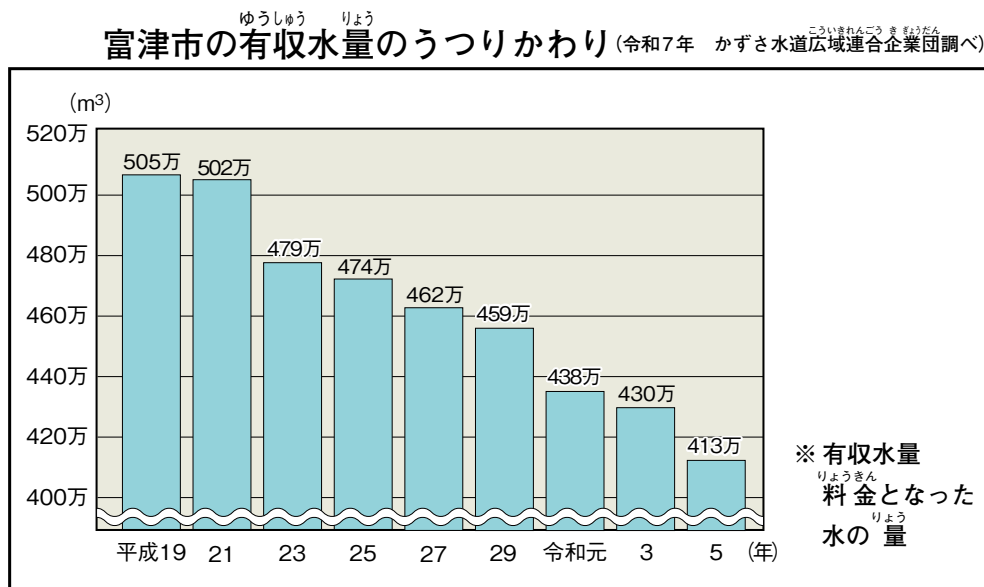
水は、どのように使われているのでしょうか。

- やってみよう**
- わたしたちの使う水は、どこからどのように運ばれてくるのか調べてみましょう。
  - 使った水はどこへ行くのかまとめてみましょう。
- 調べかた**
- 家や学校、富津市ではどれくらい水を使っているのか家の人や学校の先生、市役所の方に聞く。
  - じょう水場の見学をする。



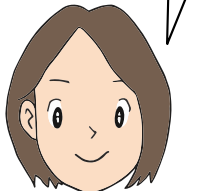
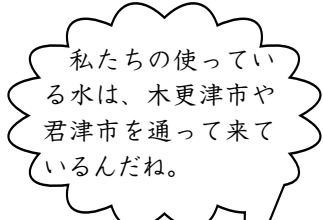
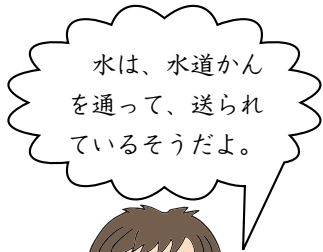
① プールに使われている水

わたしたちは、家や学校で毎日たくさんの水を使っています。水はなくてはならないものです。昔は、井戸が多く使われていましたが、今では多くの家で、市の水道が使われています。

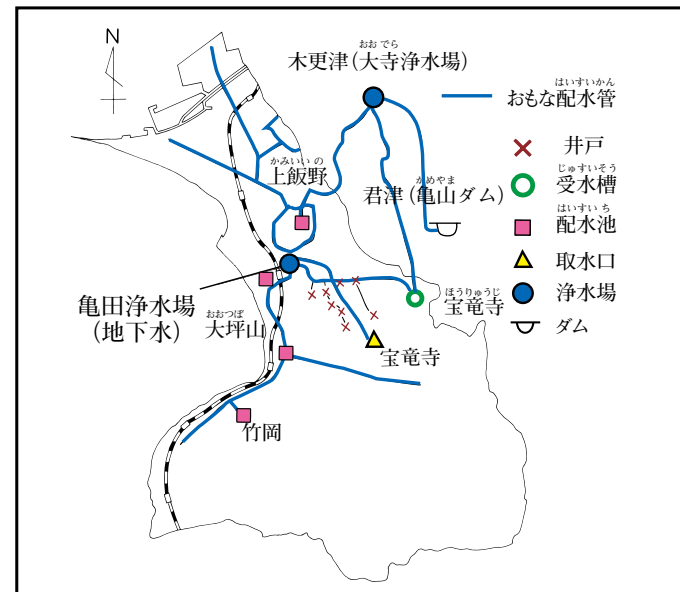


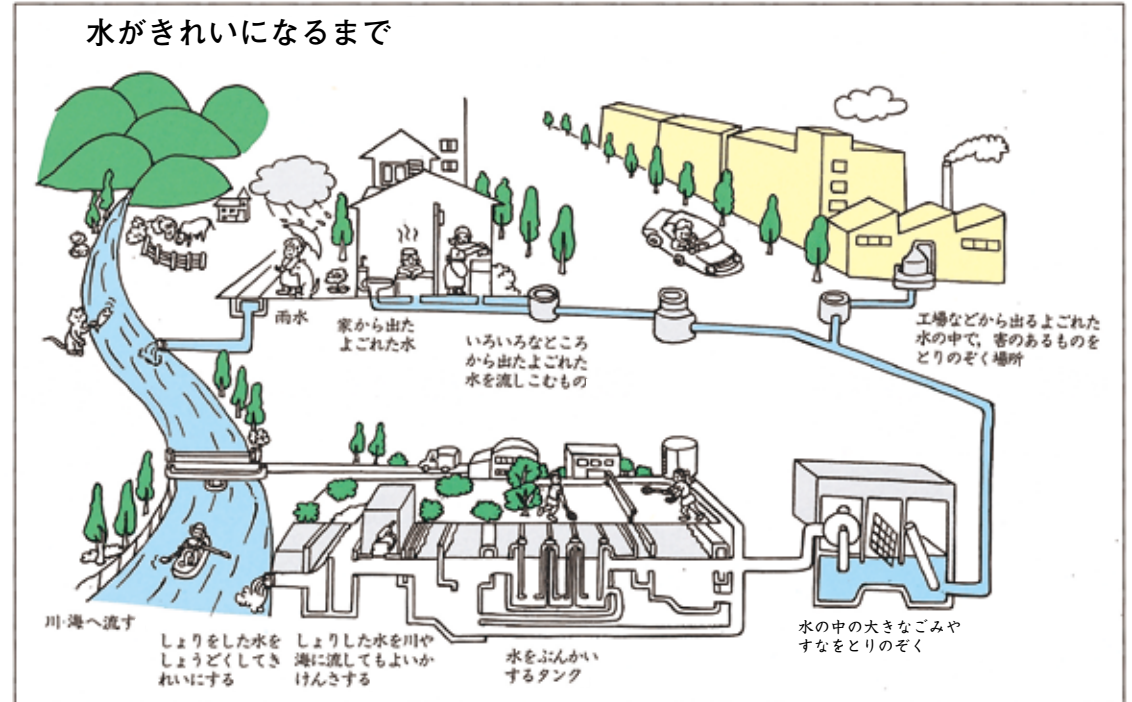
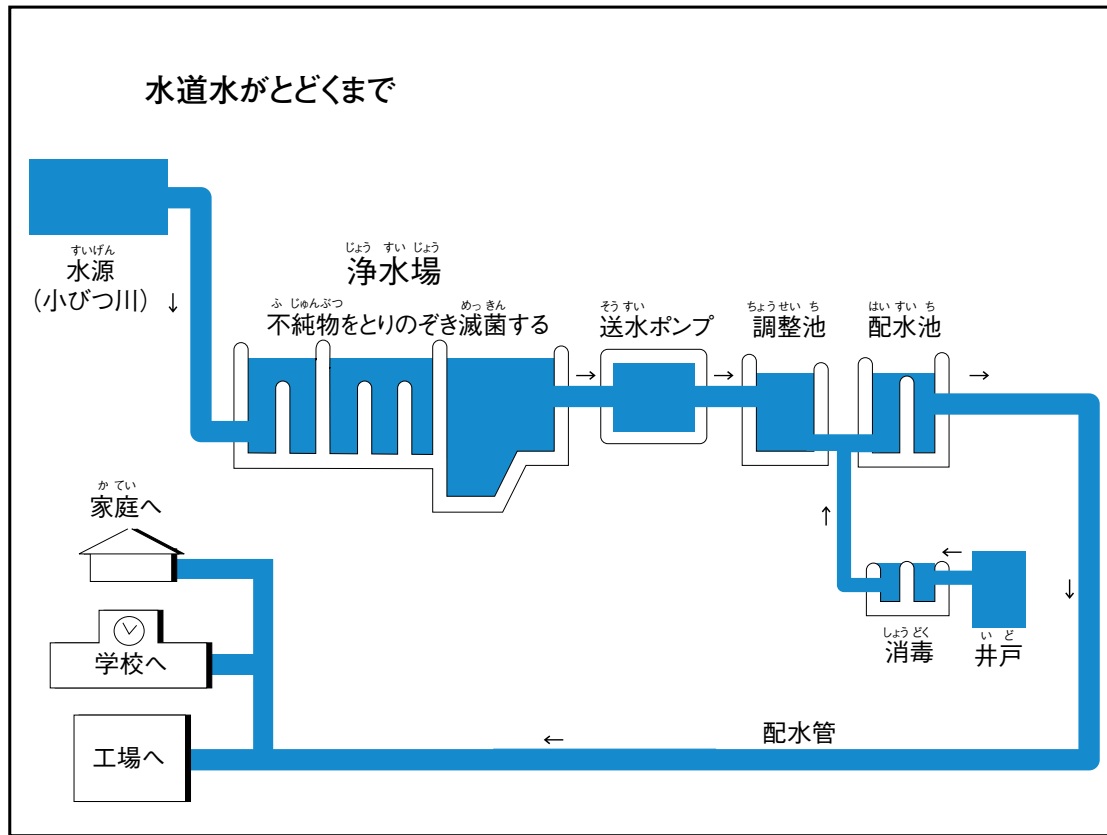
② 大寺浄水場 (木更津)

わたしたちが使う水は、富津市内の地下水や小櫃川の水を浄水場できれいにしてから、家に送られてきます。



### 浄水場のあるところとおもなしせつ



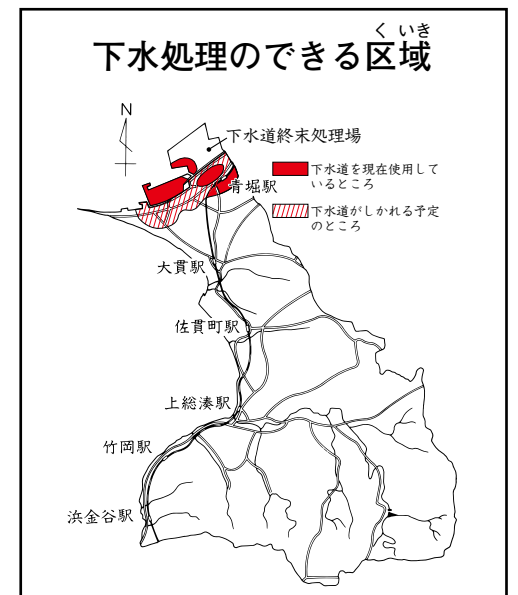


ひとり1日の平均給水量396Lで、今はその約半分が家から川へ、そして海へ流されています。

#### 合併処理浄化槽

家から出される汚水をきれいにする装置。各家庭に設置される。

自然環境を守るために、市では下水道の整備を進めたり、合併処理浄化槽の設置に補助金を出していたりして、使われた水をきれいにするための努力をしています。



### 浄水場の人の話

わたしたちは、いつでも安心してきれいな水が使えるように、まわりの市と協力してしごとを進めています。

毎日、24時間たいせいで、機械の管理や水質の管理をして、安全でおいしい水を送るようにつとめています。また、浄水場などのしせつの整備をすすめています。水は、節約して使い、水資源を大切にしたいです。

## (2) わたしたちのくらしとごみ

わたしたちの出たごみはどこでどのように処理されているのでしょうか。

### やってみよう

- わたしたちのくらしから出るごみはどのように集められているのか調べてみましょう。
- 集められたごみは、どのように処理されたり、利用されたりしているのかまとめてみましょう。

### 調べ方

- ごみ収集場所へ行き、ごみの種類やよう日を調べる。
- ごみの種類と量を1週間調べる。
  - ・可燃ごみ(燃える)・不燃ごみ(燃えない)
  - ・資源ごみ(びん・かん・ペットボトル)
- かずさクリーンシステムを見学する。



地区によってごみを出す日がちがうのね。

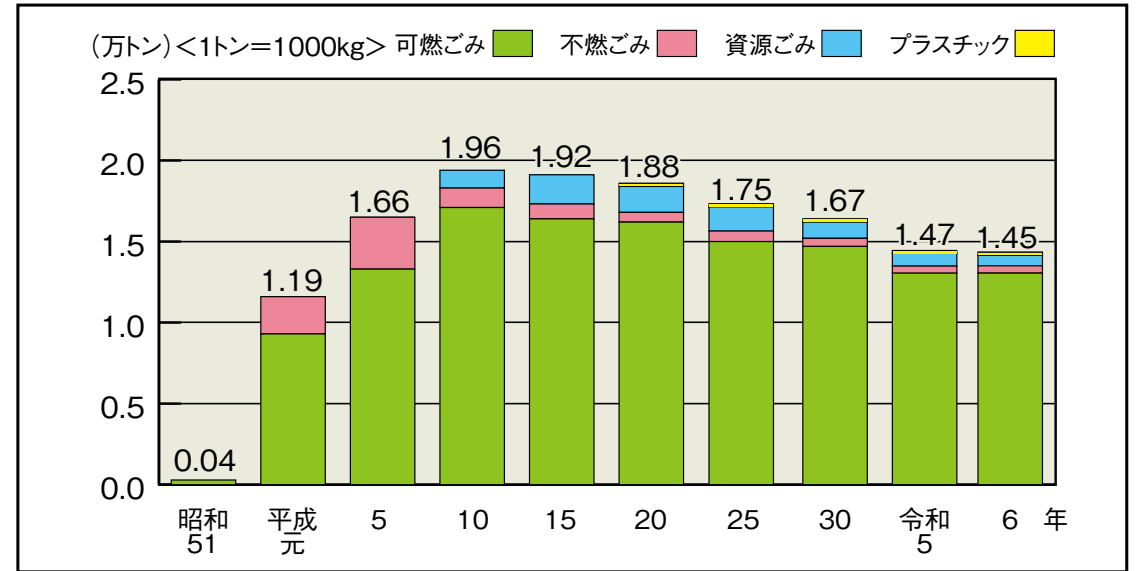
わたしたちは毎日の生活で、いろいろなごみを出します。以前は家でうめたり、燃やしたりしているものもありました。今では市で決められた袋に入れ、決められた日に決められた種類のごみを収集場所に出しています。



① ごみ収集場所



① ごみ収集カレンダー



富津市民のひとり1日当たりのごみの排出量は、約1kgで千葉県内54市町村中、12番目に多い排出量であり、市はごみをへらすために「富津市ごみダイエット作戦100」という取り組みも行なっています。



平成10年からごみが少なくなってきているね。なぜかな？



① ごみの分別の仕方

二次元コードを読み取って、ごみ収集カレンダーや分別の仕方を見てみよう。



富津市役所ホームページ





① ごみ収集車



## ごみを集める人の話

富津市のごみは、16台の車で集められます。富津・大佐和・天羽地区の受け持ちの場所から集めたごみを運んでいます。

1日にたくさんの場所をまわるので、ごみを車にのせる時間や通る道を工夫してむだのないように走ります。また、作業がしやすい服を着たり、手ぶくろをしたりして、ごみを集めています。

みなさんもごみを出すときには、きちんと可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチックごみ・有害ごみなどに分けて、決められた日時に出すようにしてくれると、とても助かります。



① 分けられた資源ごみ (かん)

集められた資源ごみは、車で鹿野山にある環境センターに運ばれます。ここでは、かんやびん・ペットボトルなど、種類ごとに分けられます。

可燃ごみや不燃ごみは、平成14年から木更津市にできた「かずさクリーンシステム」に運ばれ、処理されています。

ここは、民間の会社と富津・君津・木更津・袖ヶ浦の4つの市でつくれた最新のごみ処理施設です。



① かずさクリーンシステム



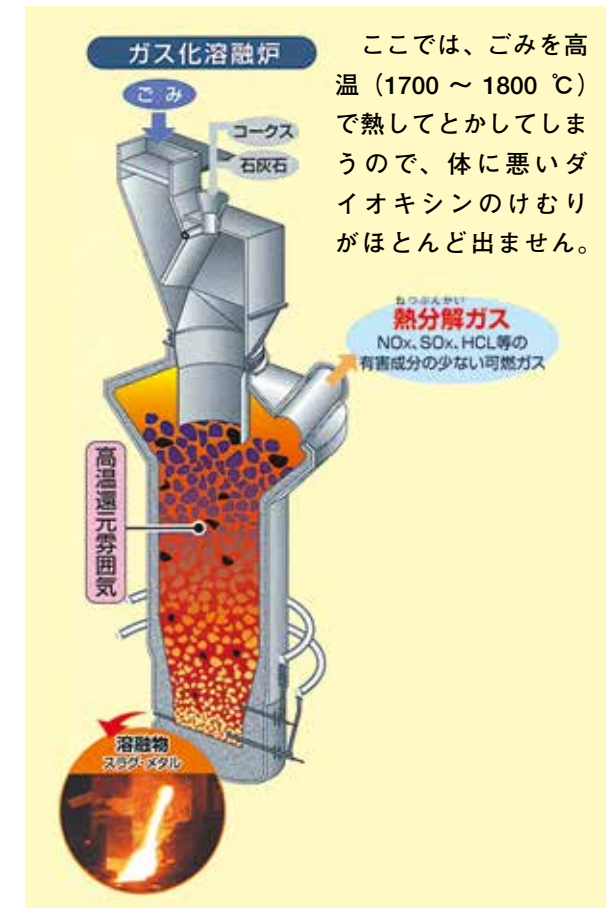
① 検量するごみしゅう集車



① プラットホーム



① ごみクレーン

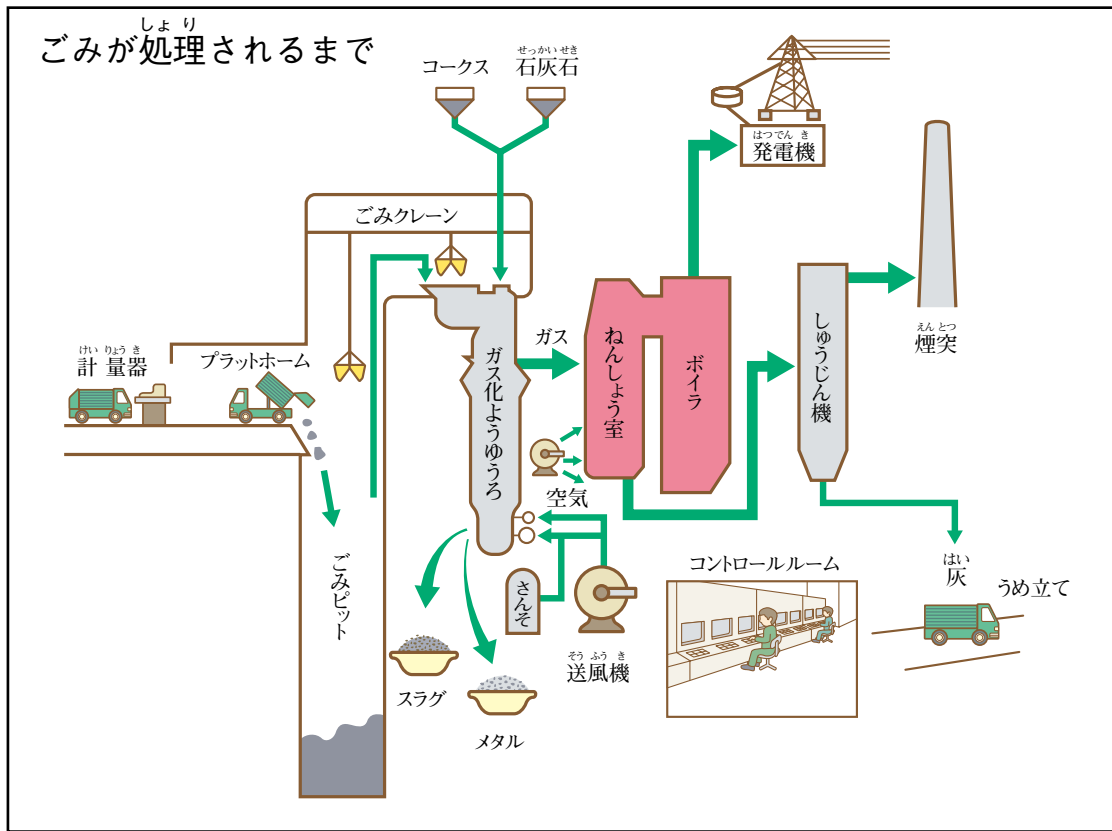


ここでは、ごみを高温(1700~1800℃)で熱してとがしてしまうので、体に悪いダイオキシンのけむりがほとんど出ません。

熱分解ガス  
NOx, SOx, HCL等の  
有害成分の少ない可燃ガス

## ダイオキシン

ものを燃やしたあとの灰などにふくまれる体に悪い物質。



① 製鉄原料



② インターロッキングブロック

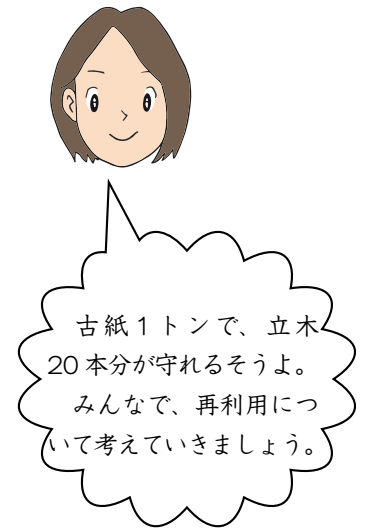


### かずさクリーンシステムの話

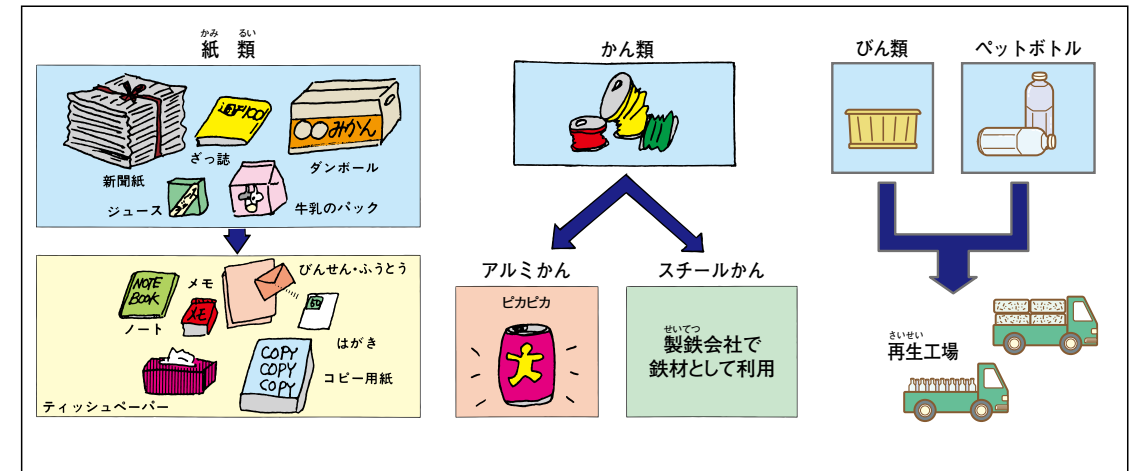
ここは、最新のせつびで、いろいろなごみを高温でとくします。そのため、灰はほとんど出ないで、メタルやスラグになって、再利用されます。環境にも気をつけていて、発生したエネルギーは、電力などにも使われています。

### 生まれかわるごみ

わたしたちが出したごみの中には、まだ使えるものや、もう一度利用できるものがあります。あきかんは、とくして鉄材やかんなどにして使うことができます。



### リサイクル(再利用)できるもの



リサイクル法などの法律で、テレビや冷蔵庫などは買った人も売った人も作った人も責任をもってリサイクルすることが義務づけられています。ごみステーションに出すことはできなくなりました。

「混ぜればごみ 分ければ資源」一人ひとりがルールを守ってごみを出し、環境を守っていきましょう。

### 5R

- Reduce** リデュース  
ごみを減らす
- Reuse** リユース  
くり返して使う
- Recycle** リサイクル  
資源化して再利用する
- Refuse** リフューズ  
不要なものもらわない
- Repair** リペア  
修理して使う